



発行日：令和8年9月1日

発行元：美幌町青少年育成協議会事務局
美幌町民会館内 ☎73-4187

まだ小さくかわいい翼を守り、やがて大きく旅立つまで、
健全に育成し続ける広報紙（名付け 元町 若林恵美子氏）

青少年健全育成のための安心・安全な 町づくりをみんなで進めましょう！

美幌町青少年育成協議会会長 三 山 秀 市



町民の皆様には、日頃より「地域の子どもは地域で育てる」「地域のおじさん、おばさん運動」への温かいご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、7月28日に発生した熊本地震により亡くなられた方々に心からお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。北海道で暮らす我々には想像できない酷暑の中での生活。一日でも早く復興し、落ち着いた生活が訪れますよう心からお祈り申し上げます。

4月の新入学式当日、下校指導支援、一学期終業日の7月23日、24日、二学期始業日の8月21日の「見まもり・声かけ」運動におきましては、たくさんの方々にご参加をいただき誠にありがとうございました。引き続き、2学期終業日（12月23日）、3学期始業日（1月15日）の「見まもり・声かけ」運動への参加をお願いいたします。

青少年育成協議会では、青少年が安心して過ごすことのできる地域づくりのため、「地域のおじさん、おばさん運動」を町内の多くの団体や機関と連携しながら、「大人が変われば、子どもも変わる」を念頭に、命と自然を大切にする態度や行動を大人からのメッセージとして、子どもたちに思いや願いが正しく伝わることを願いながら活動しています。

暴力追放をいち早く実現した美幌町は、地域住民の手づくりによる健全な「夏まつり」や「ふるさと祭り」が盛大に開催されています。当協議会では、ふるさと祭り会場に「子ども横丁」を開設し、民生委員児童委員の皆さんや自治会青少年部会の皆さんのご協力をいただき、子どもたちが安全に安心して楽しく遊べる居場所を提供します。ボランティア活動の盛んな美幌町だからこそできるこのような取り組みは、安全安心な町づくりにも発揮されており、これからも活動を進める上で大変心強く感じております。今後とも皆さま方の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

令和8年度「少年の主張」オホーツク地区大会

田島美琴さん 最優秀賞受賞

4年ぶりに全道大会出場へ！

美幌北中学校3年生の田島美琴さんが出場したオホーツク総合振興局主催の「少年の主張」オホーツク地区大会が、7月17日(金)網走市オホーツク・文化交流センター（エコーセンター2000）において開催され、管内から5名が出場し、皆さん堂々と発表をされていました。

田島さんの発表は、「神様からのプレゼント」と題し、「ほくろ」をキモイと友達に言われ、そのことで大切な友達が離れて行ってしまうのではないかという不安からそれを隠すようになった。母に「ほくろ」を取りたいと相談したら、「それは神様からの目印かもしれないよ」と言われたことで、お守りのような存在に変わり「個性」と思えるようになった。お互いに個性を認め、大切に助け合える社会にしていきたいと締めくくりました。

審査委員長からは、「辛く感じるものがあつた実体験を基にした主張でした。自分がマイナスに捉えていたことが、お母さんから「神様がつけてくれた目印かも」との話して、自分の自慢になるほどのプラスになったという話しは非常に印象的でした。私たちは唯一無二の存在であり、互いが認め合い助け合える社会にしたいという話しに共感しました。北海道大会では、みんなの代表として胸を張って堂々と主張してきてほしいと思います。」と講評をいただきました。

地区大会に向け、先生、友達、家族がアドバイスをくれたり、練習に付き合ってくれたそうで、その成果が十分発揮された発表でした。主張内容も素晴らしいですが、原稿を完璧に暗記し、手ぶりを交えて審査員や聴衆を見ながら訴えかける発表は他者を圧倒し、うなずきながら聞いている審査員の姿がとても印象的でした。美幌町から全道大会に出場するのは令和4年以来4年ぶりです。**全道大会**は、9月5日(土)に札幌市共済ホールで開催されます。悔いの残らないよう、精いっぱい頑張ってきてほしいです。

三山会長からは、「少年の主張オホーツク地区大会での最優秀賞獲得、おめでとうございます。昨年の大会での堂々とした発表を思い出します。「腕のホクロは神様がつけてくれた目印」と言うフレーズがとても印象的でした。次は全道大会です。会場はびほーるよりちょっぴりしか大きくありません。緊張するかもしれませんが、全道大会をしっかりと楽しんでください。お母さんの言葉から今に繋がっています。家族の協力にも感謝して、自分を信じて全力を出し切ってきてください。健闘を祈ります。」とエールが送られました。



(前列中央が田島さん)

【大会出場者と結果】(発表順、敬称略)

- きたがわしんひ
1 北川心絆 (遠軽町立南中学校3学年)
「女性の仕事とは限らない」
- ささもりたくと
2 笹森拓人 (網走市立第三中学校3学年)
「言葉の力」
- たじまみこと
3 田島美琴 (美幌町立北中学校3学年)
「神様からのプレゼント」 **最優秀賞**
- なかむらここみ
4 中村心美 (斜里町立斜里中学校3学年)
「偏見と生きていく」
- やまもと りん
5 山本 凜 (雄武町立雄武中学校3学年)
「食品ロスを減らすために」



第13回 びほろ夏まつり大盛況!!



びほろ夏まつりが、今年も大勢の参加者が集まり大盛況の一日となりました。

9日(日)に北中学校グラウンドで開催され、こども縁日、ものまねショー、中学校合同バンドや吹奏楽団の演奏、盆踊り、地元出店者の美幌屋台村やキッチンカーが集まり、フィナーレを飾る花火大会と、美幌の夏を存分に満喫する催しとなりました。

また、お祭りを安全に楽しく過ごしてもらうために、地域安全パトロール隊リトルウィングと各校PTAの皆さんによる会場とその周辺の巡視活動を行い、青少年の非行防止と安全安心な町づくりの一環として取り組むことができました。PTAの方々、美幌警察署、美幌警察署少年補導員、防犯協会、自治会防犯部会、護老子等、多くの方のご協力により地域の催しを楽しく安全に終了できましたことに心から感謝申し上げます。

さあ次は「美幌ふるさと祭り」だ～！
「子ども横丁」に集まれ!!



美幌町に秋の到来を告げる「美幌ふるさと祭り」が、9月4～6日の3日間神社通りで開催されます。暴力追放運動により管内でいち早く暴力団の資金源となるテキ屋の排除を実現した美幌町は、祭りの賑わいを自分たちの手で作り続けて今日に至っています。3日間無事に、そして盛大に開催されることを願っています。

青少年育成協議会では、お祭り会場に子どもたちが安心して遊べる「子ども横丁」を開設します。お金を持たずに自由に遊べる5つの遊びコーナーを用意し、民生委員児童委員の皆さん、自治会青少年部の皆さんがお世話をしてくれます。子どもから大人まで多数のご利用をお待ちしています。

①輪投げ ②スマートボール ③射的(ナーフ銃) ④スカットボール ⑤ストラックアウト
そのほか、自由に書ける「落書きコーナー」もご用意!

期間中 17:30 から昔懐かしい「シャボン玉飛ばし」を開催します! (もちろん無料です)

開設時間

4日(金) 16:30~18:00 5日(土) 14:00~18:00

6日(日) 14:00~17:30



ストラックアウト



射的(ナーフ銃)



スカットボール

(写真は、昨年のものです)

『子どもみまもり隊』に登録をお願いします！

美幌町青少年育成協議会では、管内でもいち早く見まもり活動の充実のため、平成17年度に美幌町独自の取り組みとして「子どもみまもり隊」を発足しました。「子どもみまもり隊」は「いつでも」「どこでも」「負担なく」をモットーに、買い物、散歩、庭の手入れ、通勤時や仕事回りなど、子どもたちにわかるよう「缶バッジ」を身に着けて、日常生活をしながら子どもたちを見守っていく活動です。地域への見える化と活動の活性化を図るため、学校の始業日と終業日を一齐活動日として、地域安全パトロール隊「リトルウイング」と一緒に活動しています。

今後とも、一人でも多くの町民の皆様のご理解とご協力をいただき、個人・企業・団体でご登録下さいますようお願い申し上げます。

◇申し込み・連絡先

美幌町青少年育成協議会 事務局
美幌町民会館内 [☎ 73-4187]



子どもみまもり隊

登録無料

募集中！



缶バッジ



お知らせ



第23回「明るい家庭づくり」 絵画コンクール表彰式

▷ 10月24日(土) 13:00～

▷ 町民会館 3階 中ホール

育成協議会主催の本事業に、毎年町内小中学生より100点あまりのご応募をいただき、小中学生各部門より最優秀賞などを選考し、表彰式を行います。

ぜひ町民みな様のご来場をお願いいたします。

第42回 美幌町 「少年の主張」大会

▷ 11月7日(土) 9:30～

▷ 町民会館「びほーる」

育成協議会主催で行います。本大会に町内小中学生が、日頃感じたり考えたりしていることを町民の皆さんの前で堂々と発表します。

ぜひ町民皆さま多数のご来場と応援をお願いいたします。